

第69回(令和2年度)横浜文化賞 受賞者決定

贈呈式・記念コンサートに市民の皆様(200人)をご招待

横浜市の最高顕彰である横浜文化賞の今年度の受賞者が決定しました。

受賞者は、令和2年9月7日に開催された横浜文化賞選考委員会（委員長：高橋 和子 日本体育学会副会長）において選ばれました。

令和2年11月18日（水）に贈呈式を開催し、贈呈式・記念コンサートに、市民の皆様200人をご招待します。

1 受賞者

(1) 横浜文化賞

芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興等の文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々
(各部門別 50音順、敬称略) (年齢は、9月30日現在)

部門	分野	氏名	年齢	職業等
文化・芸術部門	文化	おおさか えりこ 逢坂 恵理子	70歳	国立新美術館長／ 前横浜美術館館長
	芸術	まえだ まさひろ 前田 正博	72歳	陶芸家
	文化	まき ふみひこ 槇 文彦	92歳	建築家
社会貢献・スポーツ部門	スポーツ振興	やまぐち ひろし 山口 宏	61歳	(公財)横浜市スポーツ協会会長
	社会貢献	よしだ なみこ 吉田 奈美子	95歳	(特非)ゴールドエンウェブ理事長

(2) 横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

文化・芸術部門において、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々
(50音順、敬称略) (年齢は、9月30日現在)

分野	氏名	年齢	職業等
芸術	おき か なこ 沖 香菜子	30歳	バレリーナ
芸術	わたなべ あつし 渡辺 篤	41歳	現代美術家

2 贈呈式・記念コンサート

日程：令和2年11月18日（水）13:30 開式

会場：横浜みなとみらいホール小ホール

次第：贈呈式

記念コンサート 出演：横浜市民広間演奏会※（高橋和歌（ヴァイオリン））

※ 市民に気軽に音楽を楽しんでもらうことを目的に、1967年以来、約半世紀にわたり、市庁舎1階で無料コンサートを開催する音楽団体。平成30年度横浜文化賞受賞。

この贈呈式・記念コンサートに抽選で市民の皆様(200人)をご招待します(別添参照)。

お問合せ先
文化観光局文化振興課長 野田 日文 Tel 045-671-3703

横浜文化賞

—【文化・芸術部門】—

1 おおさか えりこ 逢坂 恵理子

国立新美術館長／前横浜美術館館長

2009年から2020年まで11年に渡り、5代目横浜美術館館長として話題性・発信性・集客力のある企画展を数多く実施し、横浜の美術文化振興と醸成に大きく貢献。

収蔵作品の活用・保全の強化や、市民の文化芸術活動の支援や創造性を育む機会の提供に努め、さらに美術館をコミュニケーションの場とすることを目的として、館内のカフェやミュージアムショップの魅力向上をはかるなど、企画展以外にも多方面に尽力し、横浜からの文化芸術を発信しつつ、市民から広く親しまれる美術館を実現。国内最大級の国際芸術祭 横浜トリエンナーレには第4回（2011）から第7回（2020）まで4度にわたり企画運営に携わった。



撮影：石内都

2 まえだ まさひろ 前田 正博

陶芸家

半世紀以上にわたり横浜を拠点に創作を続け、現代工芸界をリードする陶芸家。

磁器の素地に色彩豊かな絵付を施す彩色作業を丹念に繰り返すこと生まれる作品は、華やかでありながら繊細、かつ重厚感があり、唯一無二の“前田正博スタイル”と賞され、国内外から高い評価を受けている。

また、美術・工芸の精髓を極めた技術の保存と活用および横浜の文化芸術発展と後進育成を目的として、馬車道に前田正博磁器研究所を開設。地元横浜に積極的に目を向け、親子や子供のために陶芸体験やワークショップを開催するなど、陶芸を通じた社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。



3 まき ふみひこ 榎 文彦

建築家

日本を代表する建築家。国内外問わず数々の建築設計を手掛け、日本建築学会賞をはじめ、紫綬褒章、恩賜賞・日本芸術院賞、プリツカー賞、国際建築家連合ゴールドメダル等、国内外で錚々たる賞の数々を受賞し、世界的な評価を得ている。

市内でも多くの公共建築物などの設計に携わる。本年度完成したばかりの横浜市役所新庁舎ではデザイン監修を務め、船と灯台をイメージした外観等、特徴的かつ近代的な公共建築とした。新市庁舎に隣接する横浜アイランドタワーも氏の作品。歴史的建築物の復元と近代的建築物の融合を実現し、街区全体において、横浜の歴史・文化を活かした近代的なまちづくりに貢献。



©平野薫

【社会貢献・スポーツ部門】

4 やまぐち ひろし 山口 宏

(公財) 横浜市スポーツ協会会長

横浜市を代表するスポーツ振興の牽引者。

横浜市スポーツ協会をはじめ、多数の市内体育団体の会長、副会長を歴任。各種目団体の橋渡し役となり、市民スポーツの普及・振興・発展に寄与。

特に全国で最も古い野球団体である横浜野球協会の会長を務めるなど、横浜市のアマチュア野球界にとって欠かせない存在。野球審判員育成に尽力するほか、学童から社会人まで硬式・軟式の組織を県野球協議会のもとにまとめあげ、「野球王国神奈川」の知名度を大きく高めた。

このほか、世界トライアスロンシリーズ横浜大会や横浜マラソン等、市を代表するスポーツ大会の組織委員会の要職を務めるなど精力的に活動継続中。



5 よしだ なみこ 吉田 奈美子

(特非) ゴールデンウェーブ理事長

横浜を代表する合唱文化の第一人者。大正に生まれ、昭和・平成・令和と永き年にわたり横浜市内の合唱文化を牽引。近年は、高齢化社会を背景に、シニアが健康で生きがいをもって生活を送ることができるよとの思いから、シニアの合唱文化に力を注ぐ。

理事長として携わる「国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜」には、国内各地からはもちろん、台湾、韓国、フランスなど海外からの合唱団も参加し、これまで 11 回の開催で、その参加者・来場者はのべ 5 万人超。国際都市横浜を代表する合唱祭に発展させた。また、横浜市姉妹都市での親善演奏会への参加など、国境を越えた合唱団のネットワーク形成にも尽力。



横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

1 おき かなこ 沖 香菜子

横浜出身の若手実力派バレリーナ。

4歳よりバレエを始め、2008年ポリショイ・バレエ学校留学。2010年東京バレエ団入団。初舞台『ダンス・イン・ザ・ミラー』出演後、数々の演目で主演を務め、2018年にプリンシパルとなる。

ダンスフェスティバル Dance Dance Dance @ YOKOHAMA『横浜ベイサイドバレエ』出演の他、本市教育委員会開催の市内小学生対象の“心の教育バレエの世界”では『ドン・キホーテの夢』に出演。子どもたちにバレエの素晴らしさを鮮烈に印象付けた。

市内でバレエ教室の主宰、成人式での新成人へ応援メッセージ贈呈や横浜 DeNA ベイスターズの始球式登板など、地元横浜でも目覚ましい活躍。国内外でのさらなる活躍が期待される。

バレリーナ



©Nobuhiko Hikiji

2 わたなべ あつし 渡辺 篤

福祉と融合した新たなアートプロジェクトの担い手として国内外の注目を集める横浜出身の現代美術家。在学時代から社会的タブーや生きづらさの問題に触れる、社会批評性の強い作品を発表してきた。

その後、自らのひきこもりの経験を活かし、様々な課題を可視化する作品を制作・発表。2018年に立ち上げた「アイムヒアプロジェクト」では、ひきこもり当事者自らが撮影した部屋写真を集めた写真集を出版。アートを通じた問題解決への追求は大きな反響を呼ぶ。

市内の創造界限拠点のみならず、イギリス、ベルギーや韓国などでも精力的に作品を発表するなど、活動の場を世界に拡げており、今後の活躍が期待される。

現代美術家



Photo : Keisuke Inoue

200名様
無料ご招待
[主催] 横浜市

The 69th Yokohama Cultural Awards Anniversary Concert

第69回横浜文化賞

贈呈式 記念コンサート

2020.11.18(水)

[会場]
横浜みなとみらいホール 小ホール

[開場] 13:10

[開式] 13:30 (15:30終了予定)

[出演]
高橋 和歌 (ヴァイオリン)
北村 真紀子 (ピアノ)

[曲目]
クライスラー / 愛の喜び

ドヴォルザーク (クライスラー編) /
我が母の教え給いし歌

バルトーク / ルーマニア民族舞曲

ラヴェル / ハバネラ形式の小品

サラサーテ / カルメン幻想曲



第69回横浜文化賞の受賞の皆さま

【横浜文化賞】

[文化・芸術部門]

逢坂 恵理子

国立新美術館長/前横浜美術館館長

前田 正博

陶芸家

楨 文彦

建築家

[社会貢献・スポーツ部門]

山口 宏

(公財)横浜市スポーツ協会会長

吉田 奈美子

(特非)ゴールデンウェブ理事長

【横浜文化賞 文化・芸術奨励賞】

沖 香菜子

バレリーナ

渡辺 篤

現代美術家

横浜文化賞とは

横浜市では、1952年(昭和27年度)から、芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興などの文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々に「横浜文化賞」を贈呈してきました。また、1991年(平成3年度)の第40回からは、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々に「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」を贈呈してきました。

プログラム

第1部 式典/第2部 記念コンサート(約30分)

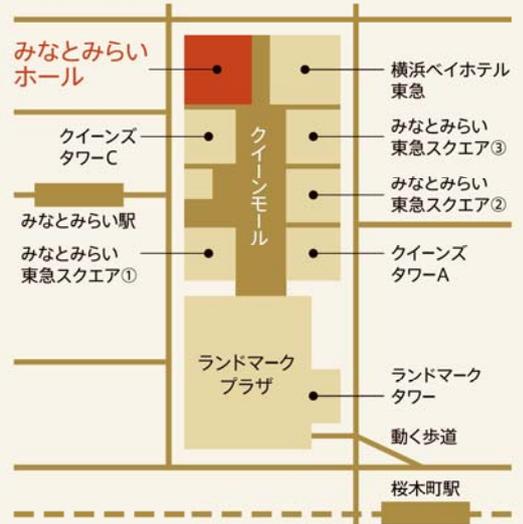
アクセス

横浜みなとみらいホール

横浜市西区みなとみらい2-3-6 クイーンズスクエア横浜

●みなとみらい線 「みなとみらい駅」徒歩3分

●JR・市営地下鉄 「桜木町駅」徒歩12分



記念コンサート 出演者

高橋 和歌 (ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校、桐朋学園大学を卒業後、同大学附属研究科、桐朋学園大学院大学、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程を修了。今岡康代、村上直子、故東儀幸、故江藤俊哉、久保良治、藤原浜雄の各氏に師事。全日本学生音楽コンクール大阪大会の部第1位、江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第2位、ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第1位、東京音楽コンクール弦楽器部門入選。広島交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック、桐朋アカデミー・オーケストラ、日本フィルハーモニー交響楽団との共演歴を持つ。「SOLO.WAKA~高橋和歌無伴奏ヴァイオリン作品集Vol.1」(2010年 Vivid Productions)「cantabile~ヴァイオリンと歌う。」(2012年 Studio N.A.T)「Salley Garden」(2017年 Studio N.A.T)をリリース。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室講師。アンサンブル鴻巣ヴィルトゥオーゾ団員。(財)地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティスト。横浜市民広間演奏会会員。



北村 真紀子 (ピアノ)

神奈川県出身。北鎌倉女子学園高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学院大学修士課程修了。これまでにアールンピアノコンクール大学の部全国大会第一位、並びにシューマン賞、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA アジア大会奨励賞、横浜国際ピアノコンクール特別賞等、受賞。大学在学中、成績優秀者による演奏会に出演。また大学院在学中には桐朋アカデミーオーケストラとの共演へ選抜。東京都大田区アブリコ大ホール主催アブリコお昼のピアノコンサートにて、ソロコンサート出演。これまでにピアノを田中由生子、日比谷友妃子、三上桂子、野島稔、若林颯の各氏に、和声学を太田彌生、室内楽を新実徳英の各氏に師事。市立戸塚高校音楽コース非常勤講師を経て、現在はソロ、室内楽、伴奏等、ジャンル問わず演奏活動を行う。また、社会福祉法人伸こう福祉会非常勤音楽スタッフとして、福祉施設でのアクティビティを展開している。二宮演奏家協会会員。横浜市民広間演奏会会員。



申込方法

横浜市在住、在勤、在学の人対象で、お一人につき、2名様までのお申込みができます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

【往復はがきによる申込み】

- 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望人数(2名まで)を明記。
- 在勤・在学の方は、勤務先・学校名を記載。
- 手話通訳必要、車いすでの来場がある場合、明記。
- 返信用はがきには住所、氏名を明記。

〒000-0000	お申込者の 郵便番号、住所、氏名	<ul style="list-style-type: none"> 郵便番号、住所 氏名 電話番号 希望人数 (C人はOK) (市内在住でない方は) 勤務先又は学校名
		<p>以下は、該当者の方のみ ご記入ください</p> <ul style="list-style-type: none"> 手話通訳必要 車いすで来場します

(裏面)

【締切日】10月23日(金)必着

【抽選結果の発送】11月6日頃を予定

【申込み先】〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

「横浜市文化観光局 横浜文化賞担当」

電話045-671-3714

〒231-0005	横浜市中区本町6-50-10 横浜市文化観光局 横浜文化賞担当 行
-----------	---

(表面)

【注意点】

- 予めご自宅等で検温をお願いいたします。当日、発熱(37.5℃目安)、風邪の症状がある場合又は体調不良の場合は、ご来場をお控えいただきますようお願いいたします。
- マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いします。
- 入退場時など可能な限り1m程度の距離の確保にご協力ください。
- 大声での会話等のご遠慮ください。
- いただいた個人情報は、本事業で使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な場合に限り、保健所などへ情報提供します。これらの目的以外で使用はいたしません。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、贈呈式・記念コンサートが中止になる可能性があります。